

# 陸上女子1万以日本新V

東京五輪の代表選考会を兼ねた陸上の日本選手権長距離種目は4日、大阪市のヤンマースタジアム長居で行われ、女子1万以は総社市出身の新谷仁美(32)が積水化学、興譲館高出で日本記録を18年ぶりに更新する30分20秒44で7年ぶり2度目の優勝を飾り、2大会ぶりの五輪代表に内定した。(20、31面に関連記事)

新谷は2000以付近で先頭集団を抜け出すと、追走した東京五輪マラソン代表の山麻緒(ワコール)を3000以手前で突き放し独走。今季世界ランキング2位に相当する快記録でゴールした。五輪参加標準記録を既に突破していた新谷は優勝が代表内定の条件だった。従来の日本記録は浜井陽子(三井住友海上)が2002年にマークした30分48秒89。12年ロンドン五輪に出場した新谷は14年に引退を表明し、4年余りのブランクを経て18年に復帰した。陸上の岡山関係では女子マラソンの前田穂南(天満屋)も東京五輪代表に決まっている。(稲垣心也)

# 新谷(興譲館高出)五輪内定

## 満足いくレース

新谷仁美の語 応援の中で気持ちよく走れ、久しぶりに自分の満足いくレースができた。日本記録を出さなければ世界と勝負できないと思っていたのでほっとしている。今後も最高のパフォーマンスを見せていきたい。

にいや・ひとみ 総社東中から興譲館高に進み、全国高校駅伝1区で3年連続区間賞を獲得し、3年時の2005年は同校を初優勝に導いた。卒業後は実業団で活躍し、07年東京マラソン優勝。1万以で12年ロンドン五輪9位、18年世界選

手権は5位入賞した。14年1月に足の故障で引退し、会社員を経て18年6月に実戦復帰。昨秋の世界選手権に出場し、今年1月にハーフマラソンで1時間6分38秒の日本新記録を樹立した。166ポンド、43歳。

(この記事は山陽新聞社の許諾を得ています。12月5日付 山陽新聞朝刊に掲載されました。)

学校法人 興譲館高等学校

〒715-0006 岡山県井原市西江原町2257-1

TEL (0866) 62-0124

FAX (0866) 62-1521

Copyright © 2016 - All Rights Reserved -

kojokan high school